

※

よりそう

Side by Side



お盆
増刊号

編集責任：延藤

慰労会、NPO 法人格取得

7月27日、18時から体育館でパーティーが開催された。このパーティーは、一つには「遠野まごころネット」がNPO法人格を取得したこと、もう一つはここで退役される各隊長の慰労会を目的としたものだった。7月末で陸前高田市、釜石市、大槌町、またその他の隊の各隊長が退役され8月からは新しい隊長のもと新体制で活動が進められている。

パーティーは100名以上が参加し、隊長からの挨拶と新隊長の紹介、『この空の下』の生演奏など大きな盛り上がりを見せた。もともと2時間の予定だったが、3時間近くつづきそれぞれの貢献・門出を称えあった。隊長のみなさん、お疲れ様でした。まだ残る方々も隊長の意志を継ぎ、復興に向けてがんばりましょう。

さて、もうひとつのNPO法人格の取得についてはあまり知られていない。7月27日付けで「遠野まごころネット」がNPO法人格を獲得したことについては、朝礼やミーティング等いろいろな場面でアナウンスされた。しかし、いまいち分からない、これから活動に変化があるのかという声が多く聞かれる。まず結論から言うと、一般ボランティア参加者にとっては直接的には無関係と言ってよい。今回のNPO法人格の取得には、組織の運営において大きく二つの点の変化がある。

①【社会的信用の向上】

知名度・信用が任意団体と比べると大きくアップする。具体的には活動面において、行政から各種の事業委託を受けたり、企業と契約して共同で事業を行うということが可能になる。

②【資金調達】

行政・企業との協働によって活動資金を得られる。何よりもNPOになることで助成金を得られるようになることが一番の変化。これは自分たちの活動を公にアピールし、賛同した団体(NGO、財団など)から活動のための資金援助を受けることになる。

このように運営システムはより強化されるためボランティア参加者は活動に集中して取り組むことができる。

冬にむけて

8/13~8/16までの期間、センターは休みになる。この期間は活動がすべて停止になる。ただ宿泊はできるためお盆後も継続して活動を続ける人のために体育館は開放されている。

岩手ではお盆が過ぎると冷え込み強くなり秋がやってくる、と地元の人は口をそろえて言う。秋口でもやませの影響で冬並みの気温にまで落ち込むこともあり、真冬には遠野では地形的なものから真冬には-20℃に達するときもある。これから長期で来られるという方は十全に冬支度をして遠野に来ましょう。

以前からボランティア参加者の中で、冬の活動についての憶測や噂が飛び交っている。参加受け入れの制限、冬は活動しないのではないかなど。これについては佐藤正市代表に直接インタビューを行った。

「われわれ『遠野まごころネット』は、最後まで残る災害支援団体になります。この冬を越すことは間違いありませんし、最終的な復興を迎えるまで途切れることなく活動を続けていきます。現在義援金は岩手では75%にとどまり、冬までに99%おりののかもわかりません。多くの方が避難所から出られたといっても、引き続き支援は必要になります。被災者のためにもまごころネットは存在しつづけます」

冬も活動は行われることになります。冬用の装備・活動内容等は今後HPで公示されますので、ボランティアに従事したいという方はHPをこまめにチェックしましょう。

畳が入りますよ～

8/18(木)に体育館に480枚の畳が入ります。活動再開2日目ですが皆さん忙しいとは思いますが手の空く方は是非手伝いましょう。

編集担当者 延藤

8/13(土) 天気 晴

気温 23℃

降水確率 10%